



所 管	教育委員会事務局幼児教育課		
担 当	三木 のぞみ	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 432)
所 管	まちづくり企画部情報政策課		
担 当	鈴木 剛士	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 358)

報 道 機 関 各 位

ICTを活用したこども園の行事の開催とICT化事業の報告について

市では、業務量の軽減や効率化、保育の質の向上を目指し、こども園のWi-Fi環境整備や機器、保育業務支援システムなど導入しました。

現在、登降園時間の管理やスマートフォンアプリを利用した欠席連絡、園からの情報発信、教材アプリなどの利用を始めています。

つきましては、下記の通りこども園の行事で教材アプリを使用しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時 令和5年8月23日（水曜日）午前10時から11時
2. 場 所 山岡こども園
3. 行 事 プールお楽しみ会
(1) 園児が、思い思いの色を塗った海の生き物を制作。作品をアプリに取り込み、海の背景で作品を泳がせます。園児は大型モニターで鑑賞します。
(2) プールに入って海の生き物ごっこをします。雨天の場合は遊戯室で行います。
4. デモンストレーション
プールお楽しみ会後、QRコードを利用した登降園時間の打刻のデモなど、保育業務での活用状況をお知らせします。

5. 導入した主なシステム内容

(1) 保育業務支援システム（キッズビュー）

①QRコードを利用した登降園時間の管理

登降園時に保護者がQRコードリーダーにかざすと、出席簿に時刻が反映されます。

②スマートフォンアプリから欠席連絡

アプリから欠席連絡ができ、園が開いていない時間でも入力が可能です。

③園からのお知らせ配信

園だより・警報発令時など緊急のお知らせを配信。スマートフォンで内容を確認でき、園は既読確認ができます。

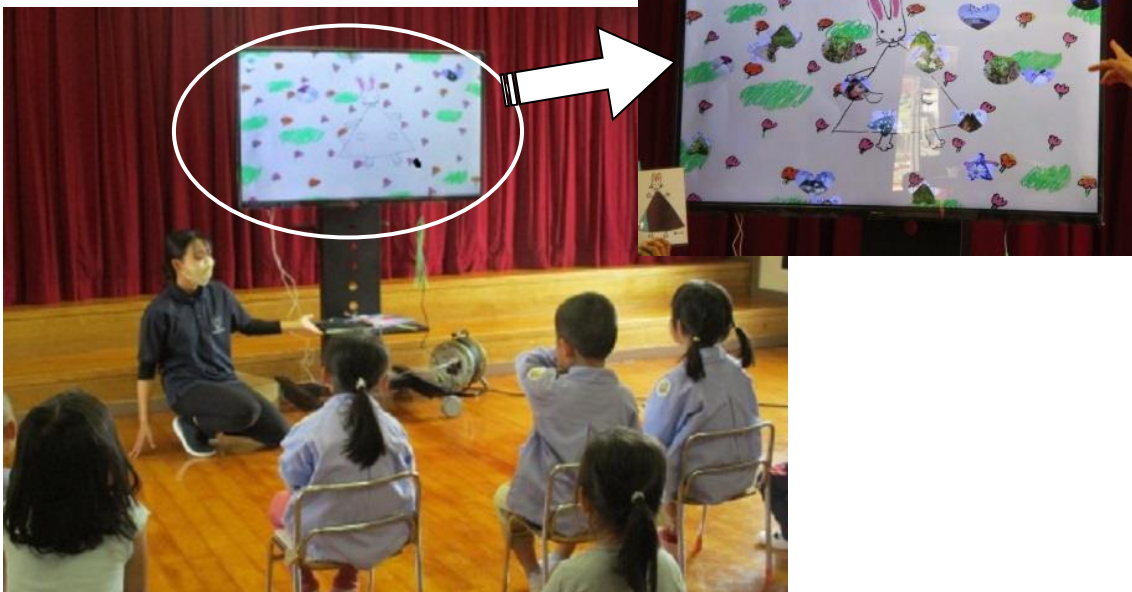
④午睡チェック

昼寝中の体勢や呼吸、部屋の温度などを記録します。

(2) 保育教材アプリ（アートポン）

園で撮影した写真や、園児が描いた絵をアプリに取り込むと、その画像が動きます。参観日や誕生会などの行事で大型モニターに映して楽しんでいきます。

(3) 活用例



絵本「わたしのワンピース」をモチーフに、親子遠足で撮影した草花や園児の絵をアプリに取り込み、大型モニターを利用して、それぞれのワンピースを発表



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和5年7月26日



クッキングでは、先生の手元をタブレットで撮影。大型モニターで何をしているかがよく見えるため、子どもたちはいつもにも増して興味津々



園の出入口に設置してあるタブレットとQRコードリーダー



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和5年7月26日



登降園時にスマートフォンアプリかカードを使って、QRコードを読み取り

6. その他

今後、指導計画や指導要録などの記録にもシステムの活用を進めることで、保育教諭の事務的負担を軽減し、保育そのものに費やす時間を増やします。また、連絡帳機能の活用により園での様子を保護者に伝えるなど、利便性の向上に努めます。